

自火報HA統合盤

写真・イメージ	概要（効果・特徴・メリット等）														
<p>資料提供：パナソニック株式会社</p>	概要	統合盤を導入することで、マンションHAシステムの「制御装置」「管理事務室親機」と自動火災報知設備（以下、自火報）の「受信機」「防災アンプ」が1台に集約され、省配線と省施工を実現													
	工程	設計	躯体施工	内装施工	外構施工										
	効果	<ul style="list-style-type: none"> ■設計の簡略化 <ul style="list-style-type: none"> ・自火報配線の本数計算が不要となり、図面作成等も簡略化される。 ■工期短縮・現場工数削減 <ul style="list-style-type: none"> ・自火報配線(共有部除く)が不要になり、施工が簡略化される。 ■メンテナンスの簡略化 <ul style="list-style-type: none"> ・3つの機器が1つになるので、操作が簡便になる。 <table border="1" data-bbox="947 794 1583 911"> <tr> <td>Q</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>S</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> </table>				Q	C	D	S	E	○	◎	○	—	○
	Q	C	D	S	E										
	○	◎	○	—	○										
備考 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・総合操作盤が必要となる場合、本システムは採用できないので、事前に所轄消防へ確認が必要。（省令40号適用共同住宅の場合は問題ないが、未適用の場合で15階以上かつ30,000㎡以上では総合操作盤が必要となる。） ・設計時に、HA統合盤を採用していると消防協議が遅滞なく進む。 ・消防計画が提出されてからの変更は難しい。 														
適用範囲 仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・高層建築物に有効 ・消防相談による 														
用途	共同住宅														